

テーマ 光と影

園名	もりのおがわ保育園
日時	2026年1月13日
実践者	三浦 彩夢
対象年齢人数	1歳児 10名

テーマを設定する

- 太陽の光を通して色の発見を楽しむ。

環境をデザインする

○準備物

- 室内・カラーセロハン（小さいサイズ、大きいサイズ）
- テラス・鉄棒にシートを貼る

探求活動を実践する

• 子どもの活動

最初はカラーセロハンを渡し、触った時の感触、音の面白さや覗く事で色が付いていることを知る。その後、太陽光を利用して窓を濡らしてカラーセロハンを貼る。光が差し込み、室内の床に色がつくことに気付き「見て!」「赤!」と反応が始まる。色がついている部分を叩いたり、場所によっては自分の洋服にも色が付き、「見て～」と新しい模様の洋服を嬉しそうに見る姿もあった。

テラスでは太陽光を利用してテントのようにして遊ぶ。子どもたちは寝転がり色を当てたり「きれいだね」と保育者と一緒に面白さを共有する。持ち歩く時間も確保し地面に映る色の影を友だちが追いかけてよしたり触って遊んでいた。

プログラム 活動報告書



振り返り・気づき

振り返り

カラーセロハンという1つのアイテムで色に興味を持つきっかけともなった。また、感触を楽しむ姿も見られたので、時間をもう少し確保してもいいかもしれない。活動後に保育室にカラーセロハンを用意してみると遊んでいる姿が見られたので、発展して遊べるかもしれないと思った。

反省・次回への課題

天候が良くないと出来ない活動の為、今回は晴れていたからできたが、予定していた日に行なえないこともあるので注意が必要。風が強かった為、外での活動は用意したカラーセロハンが何度も飛ばされそうになった。テープで固定してしまったので子どもたちが自由に手に取り遊ぶ時間が限られてしまう。今後は数日に分けて遊んでも良いと思う。